

2014年度 日本学連臨時幹事会 議事録

発言者 (敬称略)	発言内容など
	<p>4.大学院生の学連登録について</p> <p>前回総会で話し合った事項について、幹事会としての方向性を示した。その結果、加盟登録については、新たに高専専攻科学生については、大学3・4年相当であることを理由として認め、それ以外の大学院生・聴講生・研究生については認めないこととする方針となった。特に大学院生の加盟登録については、「大学院生がインカレチャンピオンとなった場合、気持ちよく認めることができない学生が多い」ことが理由としてあげられた。 12月に開催される臨時総会では、事前にこのことについて各加盟校に周知し、議論することとなった。</p>
	<p>○前回総会において、臨時総会までに各大学から意見を求めた内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加盟登録の対象をどこ(大学院生・専攻科学生・聴講生・研究生)まで含めるべきか。 ・もし大学院生の加盟登録を認める場合、大学生とは分けるべきなのか。また「大学院生のインカレ出場は一般クラスのみ認める」という制限を設けるべきか。
	<p>【専攻科学生の加盟登録について】</p> <p>現状、加盟登録ができるのは大学生と短大生、高専4・5年生のみとなっているが、専攻科学生については、(大学3・4年生相当なのだから)普通の大学生と変わらないような気がする。</p>
佐藤	大学院生を認めるかどうかと専攻科学生を認めるかどうかは、年齢的に別問題だと思う。大学院生が認められなかった場合でも、専攻科学生は認めるという選択肢はあると思う。
五味	専攻科学生の加盟登録については、(幹事は)どのように考えているのだろうか。
佐藤	現在のところ該当者はいないので、今まで問題にならなかったのだろう。
宇井	昨年度までは高専生の登録があったが、その学生は今大学へ編入して大学生として加盟登録をしている。
高橋	高専で加盟登録した後、専攻科学生となったら、3年目・4年目としてよいだろうか。
杉村	いいと思う。学連登録は2年続けてしているのだから、その上での3・4年目となるだろう。ただ、専攻科学生になってから、オリエンテーリングを始めた場合はどうなるのだろうか。
佐藤	それは大学院生の議論の後に決めることになるだろう。
杉村	ここでは専攻科学生の間についてだけ考えたい。
佐藤	今調べたところ、専攻科は東京理科大などにもあるようだ。このうち東京理科大の専攻科では、大学卒業者を対象とし、中学・高校の数学の教員免許の取得を目的としている。
高橋	大学卒業後ということは、大学院生と同じ扱いとなる。
杉村	今議論している「専攻科」とは、名前は同じだが、別物である。もし不具合が生じるのなら、(例えば大学院生の加盟登録が認められない場合は)「高専の専攻科」に限定しておけばいいと思う。
五味	ここでは、「専攻科学生」というのは、「高専に在籍する、大学3・4年生相当の学生」としたい。専攻科学生の加盟登録は認めるという方向でよいだろうか。
佐藤	→全会一致で幹事会としては認める方向となった。
	<p>【聴講生・研究生の加盟登録について】</p> <p>次に聴講生について考えたい。</p>
佐藤	正規生ではないから、認めなくてもいいだろう。
杉村	→特に異論はなく、幹事会としては加盟登録を認めない方向となった。
佐藤	研究生についてはどうだろうか。
	木村・理事が前回の総会后に「スウェーデンからの留学生の加盟登録を認めてしまうと、抜かされてしまう」と言っていた。
齋藤	木村・理事がメーリングリスト上で発言していたことだが、「その人がインカレチャンピオンになった時、みんなに認められるのかどうか」が、大学院生を含めて問題だと思う。
杉村	非正規生は入れない方向でいいと思う。 →特に異論はなく、幹事会としては認めない方向となった。
	<p>【大学院生の加盟登録について】</p> <p>(大学院生の加盟登録を認めた場合の)メリットとデメリットを明らかにしたい。</p>
杉村	<p>○加盟登録に大学院生を加えた場合に考えられること</p> <p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技人口自体が増えることが予想できる ・選手権クラスは登録から4年以内 ・大学2年生以降で始めた人はインカレ出場のチャンスが少ない。加盟登録を認めることで競技を4年間にわたって多少やりやすくなる。 ・大学院生を認める→加盟登録5年目や6年目の競技者も出場する

デメリット・課題など

・大学院生が学生チャンピオンになり得ること

(大学院生の競技者としてはメリットだが、大学生としたらデメリットになる。公平感やみんなが認められるかどうか疑問である。)

・運営者の数、オフィシャルが減る。

- 杉村 大学院生というのは大学生時代から始めた人だけを対象にするのだろうか、それとも大学院入学後に競技を始めた人も対象にするのだろうか。また、その区切りはどのようにするのか。例えば、大学院生の中には、博士課程まで進む人もいる。そうすると、5年間大学院に在籍することになり、大学院生になってから始めても4年間は加盟登録することが可能である。
- 佐藤 藤 その場合でも、加盟登録を認める期間は4年間だろう。
- 佐藤 藤 極端なことを言えば、高校時代まですごく早かった経験者が、大学入学後しばらくやるつもりがなかったのに、「やっぱりやりたい」と言って、3年次から加盟登録することも考えられる。それを差別することはできない。
- 杉村 区切りの有無にかかわらず、そこを明確にした方がよい。あいまいにしないほうがよい。加盟登録の範囲と、加盟登録を認めた場合の条件のどちらを先に考えるべきだろうか。
- 宇井 まずは大学院生の加盟登録を認めるかどうか決めていきたい。
- 大西 大学院生というのは現実的に考えれば、修士課程の学生であり、登録期間は2年間だろうから、区別の必要はないと思う。現実的に考えれば、大学院1年目の人は加盟登録1年目などとされると思う。ちなみに、ユニバーシアードでは博士課程の大学院生も参加可能だが、28歳以下という年齢制限が設けられている。
- 佐藤 宇井 インカレ出場資格は29歳以下とされている。加盟登録についても、そのようにしてしまっているのだから上限は設けた方がよいと思う。
- 宇井 幹事がどう思っているのかわからないので、意見を聞きたい。
- 大学院生の加盟登録を認めるべき:8、認めないべき:4
- 佐藤 多数決で決めることではないと思うが、この人数ではきわどい。認めるが多いから、条件を付けるかどうか考えたい。例えば、大学院生としての登録期間に制限を課すなどである。
- 今井 学部生のうちに加盟登録した人のみ認めるという制限が考えられるだろう。
- 杉村 制限は特にいらないと思う。
- 五味 その場合、2・3年生から始めた人に限らず、1年生から始めた人でも、大学院生になった時、学連登録5年目として学連に登録できることになるのだろうか。
- 佐藤 五味 そういう規定とした場合、そのようになる。
- 佐藤 五味 始めた時期にかかわらず、一般クラスには大学院生は全員出られるということになる。幹事長に大学院生がなる可能性があるということにもなるだろう。
- 宇井 加盟登録ができるということは、そういうことになる。
- 野本 今の規定では、9月卒業の場合は春インカレには出られないということになるだろうか。
- 佐藤 現在の規定ではそれについて想定されていない。
- 仮に大学院生の加盟登録が可能ならば、5年目以降も加盟登録することができ、インカレの一般クラスも出場することが可能である。
- 大西 ただ、その場合はおそらく特別表彰となるだろう。一度社会人になっても、大学に入りなおせば加盟登録ができる。
- 山川 かつてそのようなことを行った人がいる。一般クラスでダントツの成績で優勝したが、特別表彰されそうになると、インカレ一般クラスの様相が変わってくる気がする。理系では大学院に進む人が多い。
- 宇井 ただ、加盟登録やインカレ出場を望むかどうかはその人次第である。
- 新粥 私の大学には5年くらい前に、留年生で(インカレミドル)Aエリートになった人がいた。それが認められているのだから、大学院生を認めてもいい気がする。
- 五味 佐藤 しかし文系では大学卒業後そのまま就職する人が多いので、2年生から始めた場合、4年目はな「大学生」という(身分の)概念と「4年間」という(加盟登録)年数の概念を尊重するのかの選択とな
- 佐藤 五味 入学年度から4年以内としてしまえばいいのだろうか。
- 五味 そうすれば全員同じタイミングで終わることになる。
- 大久保 加盟登録が5年目となった場合、インカレでは選手権の部に出場できないうえ、一般の部に出場しても参考記録として扱われ、(上位に入っても)特別表彰となってしまう。メリットとしては、JOAの競技者登録を自分で行わなくても済むことぐらいだろう。
- 大西 3000円かかるので、学連登録の方が高い。
- 五味 ただ、選手権Bの枠を増やせる。
- 橋場 今気になっているのが、大学生と大学院生をまず分けて考えた場合、例えば医学部(や薬学部)などでは6年間登録でき、それ以外は4年間で打ち切っている。医学部が得をする2年間はどのように考えているのだろうか。そこで分ける必要はあるのだろうか。
- 杉村 現状として、加盟登録という意味でも、4年というのが(区切りとして)暗黙の了解となっていると思う。そのため、今のところ、特に問題が起きていないのだから。
- 今井 5年目で走りたい人はいないのだろうか。
- 大西 昔はいたような気がするが、全員ではないと思う。
- 宇井 医学部などの学生が3年生から始めた場合、(現行の仕組みではインカレには)4回出られるということになる。

高橋	薬学部が6年制となったのはわりと最近のことであるから、それ以前に制定された規約ではそれが反映されていないのだろう。
五味	全部対応するには明文化しないといけない。
佐藤	(加盟員資格を)入学年度から4年以内とすれば、医学部や薬学部の人も基本的に大学4年生までしか登録できない。
宇井	そうすると、留年生も認められなくなる。
五味	大学2年生から始めた人も大学4年生までしか加盟登録できない。
系井川	話がだんだんと制限する方向へ進んでいる。
佐藤	いろんな話がたくさん出たので、もう一度意見を聞きたい。 →大学院生の加盟登録については認めない方向となった。(大学院生の加盟登録を認めるべき: 0、認めるべきでない: 12)
杉村	認めない理由を整理しよう。もとをただすと、2・3年生から始めて、インカレの選手権に出られるチャンスが減るのはよくないところから(議論が)始まっている。
山上	実行委員会をやった立場而言えば、「大学院生を学生チャンピオンに含めるかどうか」、「(加盟登録できる年数として)4年間を確保するか」の2点以外は正直大した問題ではないと思う。「競技人口」とか「一般クラスの特別表彰」といった、他の問題は小さいことだと思う。
齋藤	そもそも、インカレとは学生チャンピオンを決めることが目的であり、他の構成要素はいくら選手権と言っても、おまけのようなものである。
野本	総会の時にも言ったが、この議論は「大学院生はなぜ学生の選手権では認められていないのだろう」という疑問から始まっているので、「大学院生を認められるかどうか」が問題である。「インカレ出場のチャンスが少ない」というのは、あとから出てきた論点である。
杉村	そうとなると、あくまでも学生の意見を聞きたいのだから、「大学院生を認められるかどうか」について加盟員全員から賛成か反対か聞いてはっきりさせればいいたろう。
齋藤	大学によっては理系が多いため、総会では意見が偏ってくる。アンケートを取るのなら、インターネットなどで個別に行うべきだと思う。
大西	幹事会が加盟員の代表だと思うので、ここでしっかり意思表示をした方がよいだろう。
野本	総会に向けて、幹事会での議論とその方向性を発信しないといけない。
佐藤	ここでの議論を踏まえて、部内で話し合ってもらうように周知したい。
宇井	選手権クラスについては、加盟から4年以内でも留年生などは認められないということになるだろう
大西	あと、今の規約を変える必要があるだろうか。現在、留年生の加盟登録は認められている。
佐藤	一つの案として出ただけであり、まだ確定とは言えない。
田村	全体にアンケートを取るときには、他の競技の学生のチャンピオンを決める大会では、どのように認められているのか知りたい人がいると思う。
野本	大学院生の加盟登録を認めている競技では、大学院生の加盟が大学生と区別されている。
齋藤	他のスポーツは関係ないと思う。参考になりたい人は自分で調べればよい。
田村	専門学校の子生については、加盟登録の対象に入れるべきだろうか。
佐藤	加盟自体が認められていない。規約外の学校の加盟に関しては、「大学等と同様の入学資格を必要とし、類似のカリキュラムを有する教育機関は、地区学連の承認をもって加盟校の資格を有し、その学校に正規生として在籍する者は加盟員となる資格を有する。(加盟に関する規則第4条)」ものとされている。
野本	幹事会としての方向性はいいのだが、その理由をもう一度まとめてほしい。実際、総会ではどのような議論の形をするのか。各大学の意見を聞くのか、それとも幹事会の方針に賛成できるか聞くべきだろうか。
大西	そもそも認めないのであれば総会で決めることはない。
齋藤	そして、その後どうするのか。意見を求めるのは各大学と加盟員全員のどちらがよいだろうか。
杉村	また、幹事会の方針に賛成できるかどうか答えてもらうべきなのか、それとも理由を含めて決めてもらうべきだろうか。 →幹事会終了後に改めて議論することとなった。
佐藤	大学院生を加盟員としてを認めない理由として、認めたときのメリットよりデメリットの方が大きいからだということとしたい。
齋藤	みんなメリットとデメリットの内容を知りたいのだと思う。むしろ、大学院生をインカレのチャンピオンとして認めるには、心情的に抵抗があるのだと思う。それは、幹事会としてもあるし、全体としても感じられるということになるだろう。
佐藤	認めたくないという気持ちが幹事会にはある。 大学院生の加盟登録を認めないとしたので、「大学生と大学院生の加盟を分けて考えるかどうか」については、議論はいらぬということになる。
齋藤	加盟員に対して、「大学院生の学生チャンピオン」を気持ちよく認められるかどうか、聞きたい。
佐藤	反対意見がある場合のみ、メールしてもらえばいいだろう。当日までに意見がたくさん来たら、今年度中に決めればよい。最悪、翌年度に繰り越さなければいいと思う。 幹事会の方針に従う方向となった場合はスムーズなのだが、仮に認めようという大学や学生がある程度いた場合、幹事会でまた話し合わなくてはいいけないと思う。今度の臨時総会で決まるのがベストである。 →幹事会の方針を臨時総会前に各加盟校に周知し、意見のある場合は連絡を入れてもらうこととなった。